

広報 愛情 思いやり 奉仕の心

桃寿荘

平成29年度版



- 桃寿荘創立30周年記念式典
- 桃寿荘のこの一年「四季彩々」
- 厨房だより「口福の時間」
- お知らせ
- 長生きパンザイ
- あったかな心
- 平成28年度事業/決算報告

12月18日 ご利用者忘年会
歌手青山友貴さんミニコンサート



社会福祉法人 櫛引福寿会
特別養護老人ホーム 桃寿荘

創立30周年記念式典並びに祝賀会

11月15日、桃寿荘の開業30周年を記念し、関係機関や庄内地区特養法人代表者の方々、歴代法人役員等をお招きして『桃寿荘創立30周年記念式典並びに祝賀会』が黒川能の里「王祇会館」で行われました。

式典では、庄内総合支庁長、鶴岡市長、鶴岡市議会議長からのご祝辞や祝電披露、これまで長年にわたり桃寿荘にご奉仕いただいた功労者6名の方々へ法人より感謝状と記念品の贈呈、また永年勤続職員への表彰など大勢の招待者の見守るなか行われました。

式典終了後、能舞台のある黒川能伝習館に場所を一旦移動し、伝承500年、国指定・重要無形民俗文化財黒川能の狂言『節分』の上演を鑑賞、その後の祝賀会も皆様のご協力をもちまして滞りなく執り行うことができました。

職員一同、この度皆様からいただいたお言葉を心に刻み、地域福祉の一翼を担う施設として今後一層の努力を重ねる所存でありますので、引き続きご支援を賜れますようお願い申し上げます。

桃寿荘創立30周年記念式典 並びに祝賀会 開催



祝
創立三十周年記念式典
並びに祝賀会

桃寿荘創立三十周年を迎えて

社会福祉法人櫛引福寿会理事長 渋谷俊美

特別養護老人ホーム桃寿荘は、庄内平野を一望でき四季折々の移ろいを感じられるこの地に、昭和六十二年四月に開設し、三十周年を迎えることができました。これもひとえに地域の方々を始め関係者皆様の温かいご支援の賜と改めて深く感謝を申し上げます。

当初は、社会福祉事業としては措置制度での事業でありましたが、その後、制度が大きく変わり、入居を希望する利用者と直接契約するということになりました。施設としては、当時一般的であった四人部屋として長期入所五十床、短期入所四床でスタートし、平成五年に短期入所十床増床、その後、入居を希望される方も多くいることから、平成二十一年にユニット型個室二十床、更に平成二十七年には三十床増設し、現在、従来型五十床、ユニット型五十床の長期入所一〇〇床、短期入所十四床の施設として、利用者が安心して過ごせる施設運営に努めてまいりました。

更に、平成二十八年度から鶴岡市より学童保育事業の委託を受け、現在、西学童四十名、東学童十七名で留守家庭等の児童をお預かりし、親御さんが安心して働けるように支援するとともに、児童が逞しく成長するような保育に努めております。

このように、地域福祉の拠点として住民の信頼を得て運営してこれたことは、これまで施設の発展に貢献された歴代の役職員の皆様の熱意の賜であり、改めて敬意と感謝を申し上

げます。また、これらの施設整備に当たり、国県、市当局等関係機関のご指導ご支援をいたいたことに深く感謝を申し上げます。そして、年間を通じて地域の小中学校や個人、団体、グループサークル等多くの皆様より、慰問や善意あふれご寄附等をいただき、誠にありがとうございました。今後新たな事業に活用していくことを考えており、深く感謝を申し上げます。

日本は世界一の長寿国ですが、その中には認知症や寝つき等で日常生活に支障のある方も多い、施設はその介護ニーズに対応した役割を發揮しなければなりません。今後、二〇二五年には団塊の世代の多くが後期高齢者になることから、施設のあり方、介護人材の確保など多くの課題が予想されます。

また、今般の法人制度改革は、多様な生活課題や福祉ニーズに積極的に対応していくことに加え、社会福祉法人として公益性など高い使命感が求められており、この創立三十周年を機に櫛引福寿会の法人の理念であります「愛情・思いやり・奉仕の心」を改めて肝に銘じ地域の皆様から信頼され法人として役職員一同精進してまいる所存であります。今後ともご指導ご鞭撻をいただきますようお願いを申し上げ挨拶とさせていただきます。

四季彩々

写真でふりかえってみよう、桃寿荘のこの一年。
思い出してごらん。あんなこと、こんなことあったでしょ。

秋

11/18 文化祭
アレンジ花などに挑戦し芸術の秋を楽しみました。

10/21 鶴岡市長・市議選不在者投票
『鶴岡市のこと頼まれるのは…』と期待を胸に投票です。

8/23 不審者対策訓練
不審者侵入に備えた対処方法を黒川駐在所より指導を受けました。

8/31 羽黒山参拝
今年も恒例の羽黒山参り。『蜂子様、また来たよー。』

6/21 県特老輪投げ大会(天童)
『頑張ったけど…。』
楽しい思い出となりました。

9/14 櫛引西小学校へ訪問
皆で楽しく過ごす事が出来ました。

4/5 春日神社獅子舞
『パコッ、パコッ。』
御獅子様と共に春の訪れです。

6/3 芝桜の植栽活動
綺麗に咲く日を楽しみに、花の植栽が行われました。
ご協力ありがとうございました。

4/21 花見ドライブ
鶴岡公園へ花見に行ってきました。
満開の桜とお団子で春の一日を楽しみました。

冬

11/24 ユニット大運動会
勝負となると真剣です。楽しい競技でも熱戦となりました。

12/18 忘年会
今年は『歌手 青山友貴さん』のミニコンサートを楽しみながらの忘年会となりました。
『さすがプロだの～。上手だの!!』

10/27 花嫁さんが来た～。
ご利用のお孫さんが結婚式の前撮りで来荘され皆さんの祝福を受けました。『お幸せに♡』

8/2 夏祭り
学童保育所の児童も参加し、大きな声で歌を披露、お祭りを盛り上げてくれましたよ。

6/22 敬老会
鶴岡市長からの賀詞の伝達と唄と踊りのショーでこの日をお祝いしました。

春

2/3 節分
『鬼もめっこいもんだ。』と貴禄の記念写真です。

7/10 櫛引西部保育園へ訪問
一生懸命お話をしてくれたよ。
『めっこいの～。』

夏

芋煮、きのこの炊き込みご飯、鮭のみぞ粕焼き、菊のお浸し、お米のムースとぶどう
秋の食材をたっぷり詰め込んだ献立です。秋晴れのもと食べる旬の食材は、より一層美味しく感じられます。

鰻ちらし寿司、枝豆汁、ゆうがお炒り煮、しそ巻き、スイカ
スタミナ満点の鰻ちらし寿司を夏の味覚とともに味わっていただき、おいしく元気に夏バテ防止です。

笹巻、カレイ焼き、孟宗汁、ぜんまい白和え、いちご
昔から畠仕事の軽食として食べられていました。桃寿荘では毎年端午の節句の時期に提供しております。黒蜜きな粉をかけて甘くしていただきます。

冬 鶏の照り焼き、にぎり寿司、おはぎ、かぼちゃのサラダ、すまし汁、ケーキの盛り合わせ

イベントの多いこの時期は、ご利用者に好評なメニューを組み合わせ提供しております。普段食の細い方も「おいしい、おいしい。」と残さず食べています。



秋 芋煮、きのこの炊き込みご飯、鮭のみぞ粕焼き、菊のお浸し、お米のムースとぶどう

秋の食材をたっぷり詰め込んだ献立です。秋晴れのもと食べる旬の食材は、より一層美味しく感じられます。



夏 鰻ちらし寿司、枝豆汁、ゆうがお炒り煮、しそ巻き、スイカ

スタミナ満点の鰻ちらし寿司を夏の味覚とともに味わっていただき、おいしく元気に夏バテ防止です。



春 笹巻、カレイ焼き、孟宗汁、ぜんまい白和え、いちご

昔から畠仕事の軽食として食べられていました。桃寿荘では毎年端午の節句の時期に提供しております。黒蜜きな粉をかけて甘くしていただきます。



ご利用者やご家族、地域の皆様に支えられ、桃寿荘は創立三十周年という節目の年を迎えることが出来ました。記念式典が行われた日は、ご利用者にも日々の感謝の気持ちを込めましてお赤飯とお刺身を用意し、大変喜んでいただきました。

鶴岡には、四季折々の美味しい食材が沢山あります。桃寿荘でも季節毎の旬の食材を使った献立を皆さんに楽しんでいただいております。

今回は、各季節に代表される献立を紹介いたします。

厨房 だより

管理栄養士 佐藤明佳里

日々の時間

平成28年度事業報告

【施設運営】

- ◆理事会 年5回開催 ◆内部研修 年11回 ◆桃寿荘ユニット棟リフト付シャワー・キャリー(2台)設置工事
- ◆評議員会 年4回開催 ◆外部研修 年63回 ◆桃寿荘ユニット棟洗濯機(2台)更新
- ◆防災訓練 年5回実施 ◆桃寿荘駐車場外灯交換工事 ◆桃寿荘西棟排臭換気配管工事

【利用者処遇】

◆行事	◆給食	◆その他
・獅子舞	・忘年会	・内科回診
・花祭り	・新年会	・歯科回診
・芝桜植栽	・節分(豆まき)	・口腔ケア指導
・山形県輪投げ大会	・ひなまつり	・理学療法士リハビリ指導
・敬老会	・歌の会(毎週水曜日)	・結核健診
・七夕	・グループ外出	・体重測定
・物故者慰靈祭	花見・紅葉ドライブ	・理容
・夏祭り	羽黒山参拝	・入浴
・芋煮会	加茂水族館	・リネン交換
・運動会	保育園・小学校訪問	・ケアカンファレンス
・文化祭		

【苦情処理状況】

- ◆受付件数 0件

平成28年度決算状況報告(社会福祉法人櫛引福寿会)

貸借対照表

(平成29年3月31日現在)(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流动資産	271,815	流动負債	29,311
固定資産	1,171,722	固定負債	646,153
		負債の部合計	
		675,464	
純資産の部		純資産の部	
		基本金	13,200
		国庫補助金等特別積立金	380,875
		次期繰越活動増減差額	373,998
		(うち当期活動増減差額)	11,887
		純資産の部合計	768,073
資産の部合計	1,443,537	負債及び純資産の部合計	1,443,537

資金収支計算書

事業活動収入	493,075
事業活動支出	433,006
事業活動資金収支差額	60,069
施設整備等収入	0
施設整備等支出	32,414
施設整備等資金収支差額	△32,414
その他の活動収入	6,257
その他の活動支出	3,571
その他の活動資金収支差額	2,686
当期資金収支差額	30,341
前期末支払資金残高	229,879
当期末支払資金残高	260,220

事業活動計算書

(単位:千円)	
サービス活動収益	491,709
サービス活動費用	474,958
サービス活動増減差額	16,751
サービス活動外収益	1,406
サービス活動外費用	5,206
サービス活動外増減差額	△3,800
経常増減差額	12,951
特別収益	0
特別費用	1,064
特別増減差額	△1,064
当期活動増減差額	11,887
前期繰越活動増減差額	362,111
当期末繰越活動増減差額	373,998
次期繰越活動増減差額	373,998

※詳細については、桃寿荘事務室にて閲覧できます。(ホームページにも掲載しております。)



広報
桃寿荘

平成29年度版

発行日	平成30年1月22日	【編集委員】	
発行	社会福祉法人櫛引福寿会	佐藤由美	斎藤鉄也
	特別養護老人ホーム桃寿荘	黒井伸	長澤祐子
	山形県鶴岡市櫛代字桃平123番地	阿部直樹	佐藤幸治
発行責任者	荘長 松浦 章	阿部朝子	伊藤匡二
印 刷	鶴岡印刷株式会社	三浦晴美	伊藤琢哉
	山形県鶴岡市大津川字洞合1-1	佐藤明佳里	

桃寿荘に勤めて早や三年目をえました。日々の業務や行事に追われ「もう月末だ!!」といふ月毎お決まりの流れとなつてゐる。そんな日々の中でも、お出しいすますが桃寿荘に声を掛けに来ます。私は最近出てきた食材についての感想をお聞きと「来たがくご利使用者との会話をすることで桃花荘のことを話す事で癒しをもらつています。私の祖母と同じ世代の方が多く、孫のように声を掛けていただけの環境に感謝し、その気持ちをお返ししていけるよう励みたいと思ふ今日この頃です。(明佳里)

職員のつぶやき